

◀府内消防本部アンケート(H28.10)で挙げられた主な課題▶

- ◆人員・人材
 - ・救急・救助業務や予防業務の専門高度化への対応
 - ・ベテラン職員の大量退職、職員の若年齢化
 - ・専任体制の確保 など
- ◆資 機 材
 - ・指令情報システムなど多額の経費を要する資機材の費用負担
 - ・資機材の充実、車両の計画的な更新 など

- ◆救 急 活 動
 - ・救急、救助事案の増加とニーズの多様化への対応
 - ・救急件数の増加に伴う全隊出動の発生 など
- ◆大規模災害
 - ・大規模災害に対応できる体制づくり、発災時の初動体制確保
 - ・職員の知識・技術の向上、車両・資機材の整備増強
 - ・緊急消防援助隊出動中の管内消防力の確保
 - ・出動時の食料確保、第二次隊の輸送体制の構築、大阪府との連携強化

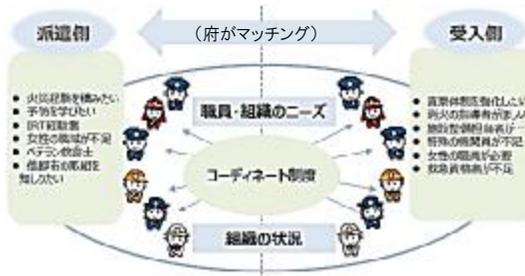
【人員・人材】 高度専門人材の派遣

Ex. 「府域派遣型指導要員」の府内本部への派遣制度の検討



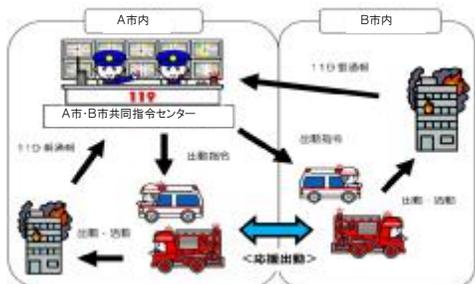
【人員・人材】 消防本部間の人事交流の推進

Ex. 府をコーディネート役とする府内本部の人事交流制度の検討



【資 機 材】 指令業務の共同運用の推進

Ex. 指令業務の共同運用の更なる推進に向けた方策の検討



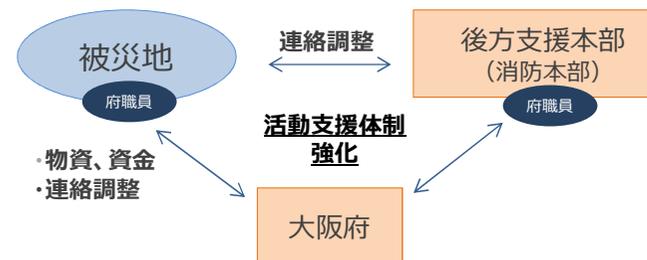
【大規模災害】 特殊救助災害に対する新たな部隊の創設

Ex. 知事の「指示」による迅速出動を可能とする機動救助部隊の創設検討



【大規模災害】 緊急消防援助隊大阪府大隊の強化

Ex. 大規模災害時の消防活動に不可欠な後方支援の一部を府が担うことを検討



現時点での提案であり、これ以外の取組も追加する可能性あり